2023年度　研究助成申請者一覧

整理番号	代表研究者			研究課題
	所属	研究グループ名	氏名	
1	京都府立医科大学大学院 小児外科学	腫瘍班	井口　雅史	骨肉腫肺転移に関する抗GD2抗体産生間葉系幹細胞（GD2-MSC s ）による新規免疫治療開発
2	順天堂大学 脳疾患連携分野研究講座	日本小児がん研究グループ 脳腫瘍委員会	市村　幸一	小児脳腫瘍における日常臨床に応用可能な新規融合遺伝子検出システムの開発
3	慶應義塾大学医学部 病理学教室		井上　恭兵	診療後の残余の病理組織検体を用いた多層的オミックス解析による骨肉腫の発生・進展機構の解明
4	岡山大学 整形外科	日本小児がん研究グループ ユーイング肉腫委員会	尾﨑　敏文	高リスクユーイング肉腫ファミリー腫瘍に対する集学的治療法の開発
5	国立成育医療研究センター	日本小児がん研究グループ 固形腫瘍分科会データセンター	加藤　実穂	小児固形腫瘍観察研究を用いた小児がん患者と一般人口のヘルスアウトカム等の比較検討
6	京都府立医科大学 小児科		菊地　顕	CAM assayを用いた小児固形腫瘍のPDXモデル作成の為の検討
7	千葉県がんセンター 整形外科		木下　英幸	横紋筋肉腫の腫瘍微小環境におけるレドックス制御の解明と新規治療薬の開発
8	千葉大学大学院医学研究院 小児外科学		工藤　渉	網羅的エピゲノム解析とゲノム編集技術を用いた肝芽腫の新規治療候補遺伝子の同定
9	獨協医科大学 看護学部小児看護学		越雲　美奈子	小児がんの経験を看護に生かすプロセス
10	東京慈恵会医科大学 小児科		後町　法子	食物アレルギーを有する全盲または弱視の両側性網膜芽細胞腫患者に対する食の安全対策
11	聖路加国際大学大学院	日本小児がん研究グループ 長期フォローアップ委員会	小林　京子	小児がん経験者の自立の概念化と、自立支援の看護スキーマ開発
12	広島大学病院 小児外科		佐伯　勇	小児がん長期入院患者へのVRによる精神的治療効果
13	横浜市立大学附属病院 輸血・細胞治療部		柴　徳生	小児急性骨髄性白血病における全ゲノムenzymatic methyl(EM)-Seqによる新規予後予測法の開発

整理番号	代表研究者			研究課題
	所属	研究グループ名	氏名	
14	都城市郡医師会病院 小児科	日本小児がん研究グループ ALL委員会	下之段　秀美	新規診断された小児およびAYA世代のALLにおけるアスパラギナーゼの薬物動態学的解析に関する前向き観察研究
15	国立病院機構名古屋医療センター	日本小児がん研究グループ リンパ腫委員会	関水　匡大	小児・AYA世代の限局期成熟B細胞性リンパ腫に対する標準的治療開発
16	国立医薬品食品衛生研究所	日本小児がん研究グループ ALL委員会	田中　庸一	NUDT15遺伝子多型に基づいた6-メルカプトプリン用量設定の妥当性に関する検討
17	山梨大学 小児科学講座		玉井　望雅	難治性小児急性リンパ性白血病の薬剤耐性機序の解明とその克服を目指した研究
18	神戸大学医学部附属病院 小児科		中谷　尚子	神経芽腫におけるGD２発現調節メカニズムの解明を通じた抗GD２抗体の治療効果を増強させる新規治療法の開発
19	東京大学医学部附属病院 小児科	日本小児がん研究グループ 遺伝性腫瘍委員会	中野　嘉子	小児遺伝性腫瘍レジストリの意義と実行可能性を探索するための前方視観察研究 ー小児遺伝性腫瘍レジストリパイロット研究ー
20	九州大学 小児外科		福田　篤久	小児がんにおける血中脂肪酸分画の探索的研究
21	京都府立医科大学	日本小児がん研究グループ 横紋筋肉腫委員会	宮地　充	小児・AYA世代の横紋筋肉腫に対する標準治療開発の研究
22	杏林大学医学部付属病院 小児科		吉野　浩	白血病幹細胞の代謝を標的とした急性リンパ性白血病の新しい維持療法の可能性
23	東京医科大学 分子病理学分野		渡辺　紀子	新たな予後因子探索を目的とした人工知能による小児髄芽腫の病理画像解析